

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



漆芸 山口 敦雄 Atsuo Yamaguchi

「漆芸」とは、ウルシという植物の樹液から精製される漆を木や紙などの表面に何度も塗り重ね、磨くことで艶めきのある独特な発色を生み出す伝統技術です。漆塗りを施した器物は漆器と呼ばれ、丈夫で耐久性に優れているという特徴があります。山口氏は、東京で数少なくなった漆専門の漆師であり、漆を磨いて艶を出す“蠟色(ろいろ)仕上げ”と呼ばれる技術を得意としています。

2019 年度 新作紹介

(価格記載作品は「[えどコレ!](#)」にて順次販売予定。掲載価格は 2020 年 1 月現在の税込価格です。)

螺鈿タイピン



タイピン 5,500 円
デザイン：女子美術大学 垣尾 直果

ガラスの銀継



かみかざり 販売予定なし
デザイン：女子美術大学 垣尾 直果

福かえる 漆塗アクセサリー



イヤリング/ピアス 各 3,850 円
デザイン：女子美術大学 北 麻羽花

赤富士ペン置き



ペン置き 販売予定なし
デザイン：女子美術大学 北 麻羽花

訪れ（クローバ）



イヤリング・ピアス 各 3,300 円
デザイン：女子美術大学 柴家 雪桐

渚



イヤリング・ピアス 各 2,750 円
デザイン：女子美術大学 横瀬 芽実依